



Inclusive support

## 地域包括支援センター

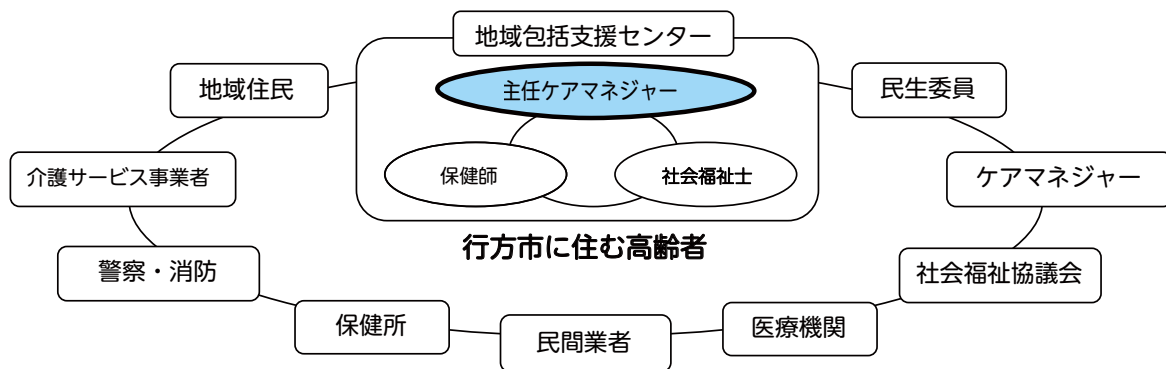
行方市地域包括支援センター（玉造保健センター内）

☎0299-55-0114

いつまでも健やかに住み慣れた地域で生活していけるよう、高齢者やご家族の皆さんを、医療・保険・介護および福祉など、さまざまな方面から総合的に支援します。

### 地域包括支援センターの主任ケアマネジャーとは？

地域包括支援センターは、主任ケアマネジャー、保健師、社会福祉士の3職種が中心となり、お互いに連携を取りながら「チーム」として活動しています。



主任ケアマネジャーは、地域の高齢者が住み慣れた地域で暮らすことができるために、個々の高齢者の状況の変化に応じた支援が受けられるよう、地域の基盤を整えるとともに、個々のケアマネジャーへのサポートを行います。

#### ▼地域のケアマネジャーのサポートをします

ケアマネジャーは、さまざまな理由で要介護状態になった利用者の支援を行っています。在宅での生活を支えるため、デイサービス事業所やヘルパー事業所とチームを組み、利用者を支えています。しかし、認知症が進行したり、入退院を繰り返したり、支援体制が崩れてしまうこともあります。そうしたことで悩むケアマネジャーの相談窓口としてサポートしています。

また、行方市介護支援連絡協議会の事務局としてケアマネジャー自身の質の向上を目指し、ネットワークづくりを行い、高齢者の皆さんが安心して介護サービスを利用できる仕組みづくりをしています。

#### ▼介護保険サービス以外のさまざまなサービスとのネットワークづくりをします

高齢者の生活は介護保険サービスだけでは支えきれません。例えば、自動車が乗れなくなったら、通院や買い物に困ってしまうでしょう。そうしたとき、社会福祉協議会の移送サービスや乗り合いタクシーの活用といった、介護保険外のサービスの紹介を行います。また、高齢者がそのサービス利用時に困った問題が発生したとき、共に考えることを行っています。

#### ▼在宅介護支援センターと連携します

本市の麻生地区には「朝霞荘」、[あそこの郷]、北浦地区には「きたうら」、玉造地区には「玉寿荘」と4カ所の在宅介護支援センターがあります。介護保険サービスを利用していない高齢者の見守りや支援を行っています。

#### ▼医療と連携します

突然、高齢者が入院し介護が必要になることがあります。そうした場合も病院のソーシャルワーカーと連携し、切れ目ないサービスが提供できるように支援しています。

さまざまな困りごとや心配なことがあると思います。お気軽にご相談ください。地域包括支援センターでは保健師、社会福祉士、主任ケアマネジャーとチームを組んで対応いたします。安心して暮らせるよう、一緒に考えていきたいと思っています。